

沼津工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)	授業科目	美術
科目基礎情報					
科目番号	2023-520		科目区分	一般 / 選択	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	制御情報工学科		対象学年	1	
開設期	後期		週時間数	2	
教科書/教材	スケッチブック (A3サイズ)、ポスターカラー、色鉛筆、筆、パレット、筆洗具、定規、コンパス、鉛筆 (4B程度)、消しゴム				
担当教員	(教養科 非常勤講師) 長谷川 将丈				
到達目標					
美に対して感動と喜び、興味をもつことができる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	美に関して正しく感動することができる	美に対して感動することができる	美に対して感動できない		
評価項目2	美に対してしっかりと喜びを持つことができる	美に対して喜びを持つことができる	美に対して喜びを持つことができない		
評価項目3	美に対して非常に興味を持つことができる	美に対して興味を持つことができる	美に対して興味を持つことができない		
学科の到達目標項目との関係					
【本校学習・教育目標 (本科のみ)】 5					
教育方法等					
概要	芸術は人生にうらおいを与え、人格に深みを付加する。美術の授業では実技での基本技術と観察力を養い、また、絵画を科学的に解析したり、描き方から飾り方までの知識を学習する。				
授業の進め方・方法	遠近法、色彩などについての講義と、風景画、デザイン画、彫刻制作の実技により授業を構成する。				
注意点					
授業の属性・履修上の区分					
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	ガイダンス、実技 (遠近法、立方体)	遠近法を学び、形を捉えるきっかけとすることができる。鉛筆で明暗をつけながら立方体を描くことができる。	
		2週	実技 (風景画)	遠近法について理解することができる。風景画を描くことができる。	
		3週	実技 (風景画)	遠近法について理解することができる。風景画を描くことができる。	
		4週	実技 (風景画)	遠近法について理解することができる。風景画を描くことができる。	
		5週	実技 (風景画)	遠近法について理解することができる。風景画を描くことができる。	
		6週	講義 (色彩学)	色彩、色の3要素について学び、演習を行うことができる。	
		7週	実技 (色彩学)	色彩及び平塗りについて学び、演習を行うことができる。	
		8週	実技 (デザイン)	色彩について知り、デザイン画を描くことができる。	
	4thQ	9週	実技 (デザイン)	色彩について知り、デザイン画を描くことができる。	
		10週	実技 (デザイン)	色彩について知り、デザイン画を描くことができる。	
		11週	実技 (デザイン)	色彩について知り、デザイン画を描くことができる。	
		12週	実技 (彫刻制作)	彫刻制作ができる。	
		13週	実技 (彫刻制作)	彫刻制作ができる。	
		14週	実技 (彫刻制作)	彫刻制作ができる。	
		15週	実技 (彫刻制作)、まとめ	彫刻を完成させることができる。	
		16週			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
	課題制作	小テスト	態度	合計	
総合評価割合	70	20	10	100	
基礎的能力	70	20	10	100	
専門的能力	0	0	0	0	
分野横断的能力	0	0	0	0	